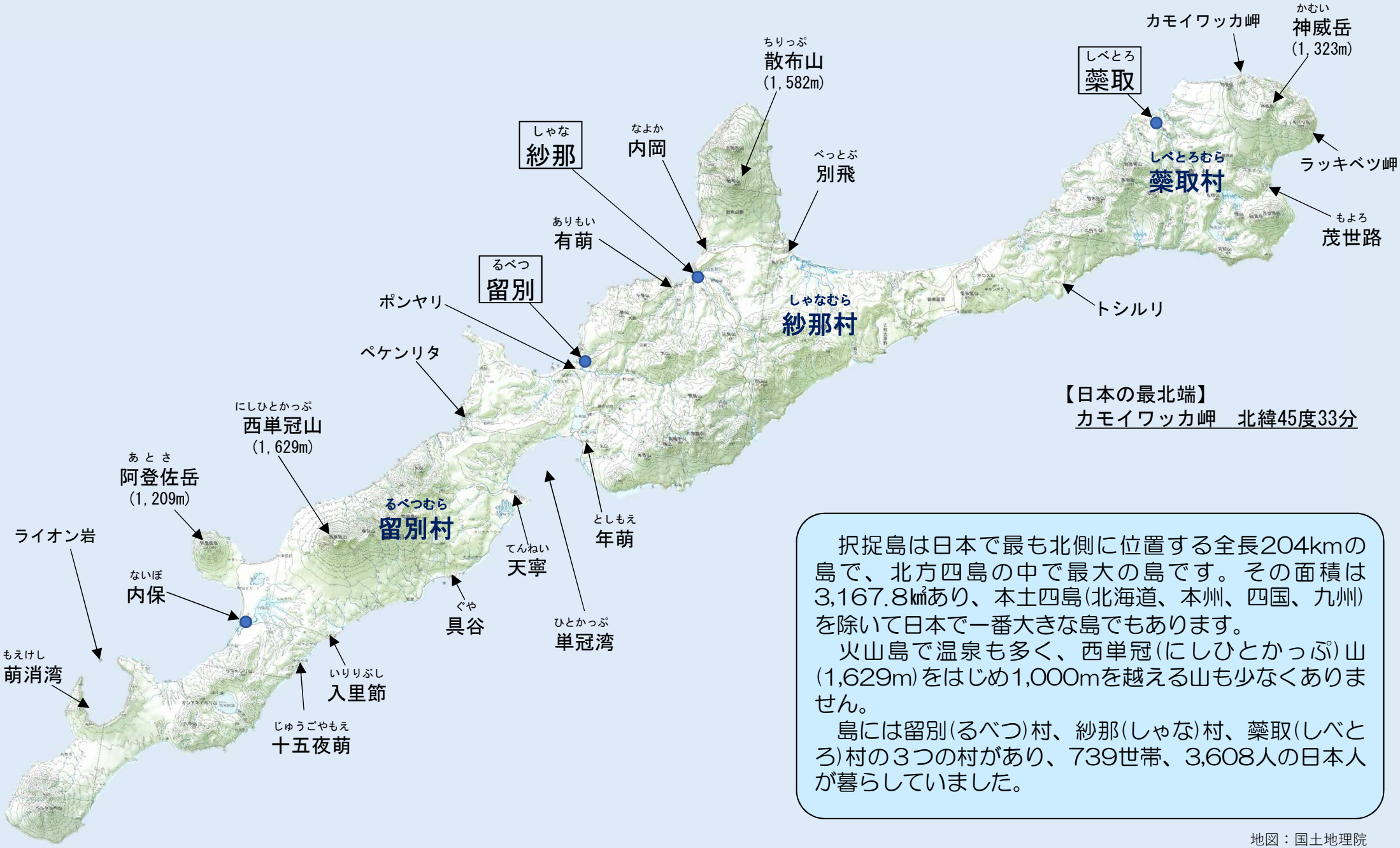
択捉（えとろふ）島　～日本で一番大きな島～



【日本の最北端】
カモイワッカ岬　北緯45度33分

択捉島は日本で最も北側に位置する全長204kmの島で、北方四島の中で最大の島です。その面積は3,167.8㎢あり、本土四島(北海道、本州、四国、九州)を除いて日本で一番大きな島でもあります。

火山島で温泉も多く、西単冠(にしひとかっぷ)山(1,629m)をはじめ1,000mを越える山も少なくありません。

島には留別(るべつ)村、紗那(しゃな)村、蘂取(しべとろ)村の３つの村があり、739世帯、3,608人の日本人が暮らしていました。

地図：国土地理院